

2024年10月吉日

会員代表者 各位
会員会社教育担当者 各位
(安全管理担当者及びエックス線装置製造・販売関係者)

一般社団法人日本非破壊検査工業会
安全部会長 猿 渡 保

平素より、当工業会の事業活動に、多大なるご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和3年5月、鋼材の膜厚を計測するエックス線装置の点検作業に従事していた作業員2名が被ばくする災害が発生しました。厚生労働省は、被ばく防止の徹底に関する注意喚起の発出や放射線障害防止対策に関する検討会を設置するなどの対応を図っております。

このような状況下、量子科学技術研究開発機構は、非破壊検査業におけるエックス線作業主任者等への効果的な教育・定期講習の内容や実施頻度等に関して、厚生労働省補助金事業「エックス線作業主任者等に対する効果的な教育に関する研究」を実施しています。

当工業会は、放射線障害防止に係わる非破壊検査の安全管理の施策の企画立案と啓発・普及活動を推進しており、上記研究に協力することとしました。

つきましては、製造業、非破壊検査業におけるエックス線作業主任者の安全衛生に係わる能力向上に関する教育及び作業者の放射線防護措置対策に係わる調査に、ご協力をいただきたく存じます。エックス線作業に係わるお一人ごとに、添付のアンケートに回答していただくことで調査をいたします。この調査・検討結果が、今後の被ばく事故防止に繋がるものと信じております。

以上